

Debian Edu / Skolelinux Audacity manual 2019-06-10

Contents

1	Audacity マニュアル	1
2	はじめる前に	1
2.1	プラグイン	2
2.2	Audacity の本家プロジェクトなどについて	2
3	録音してみる	2
4	音声のインポート	8
5	ツールについて	9
5.1	選択ツール	9
5.2	拡大ツール	10
5.3	エンベロープツール	10
5.4	タイムシフトツール	11
6	著作権と著者について	11
7	翻訳の著作権と著者	11
8	この文書の翻訳について	12
8.1	PO ファイルによる翻訳について	12
8.2	ウェブブラウザでのオンライン翻訳作業	13
9	付録 A - GNU Public License	13
9.1	Audacity マニュアル	13
9.2	GNU GENERAL PUBLIC LICENSE	13
9.3	TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION	13

1 Audacity マニュアル

このマニュアルは Debian Edu Etch 3.0 の audacity 1.2.4b-2.1+b1 バージョンを元になっています。

<http://wiki.debian.org/DebianEdu/Documentation/Manuals/Audacity> の wiki で頻繁に更新されています。

翻訳 は debian-edu-doc パッケージの一部で、ウェブサーバーにアップロードしてもいいですし、[オンライン](#)でもご利用頂けます。

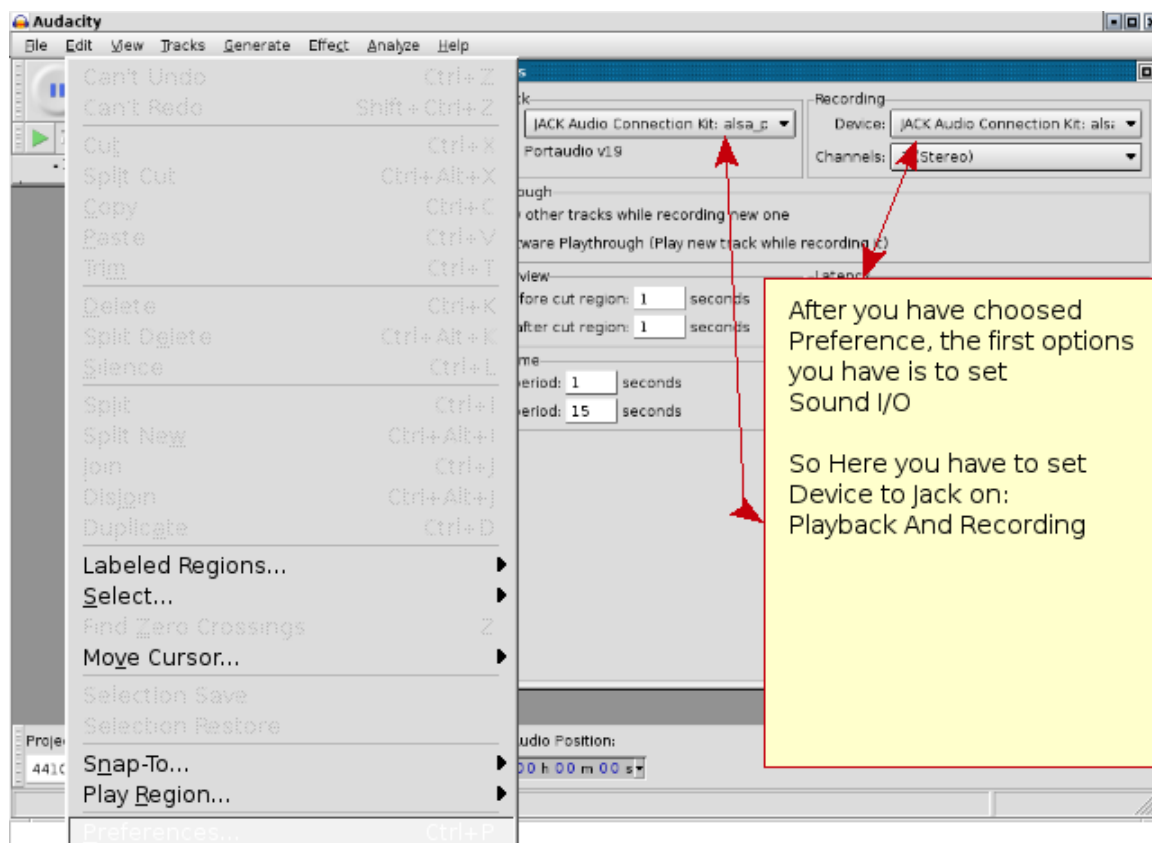
2 はじめる前に

Audacity のセットアップは Jack を使えば難しくはありません。Jack は他のプログラムと音声機能を同時に使えるようにします。Jack 自体のセットアップも難しくありません。次のガイドをご参照ください:

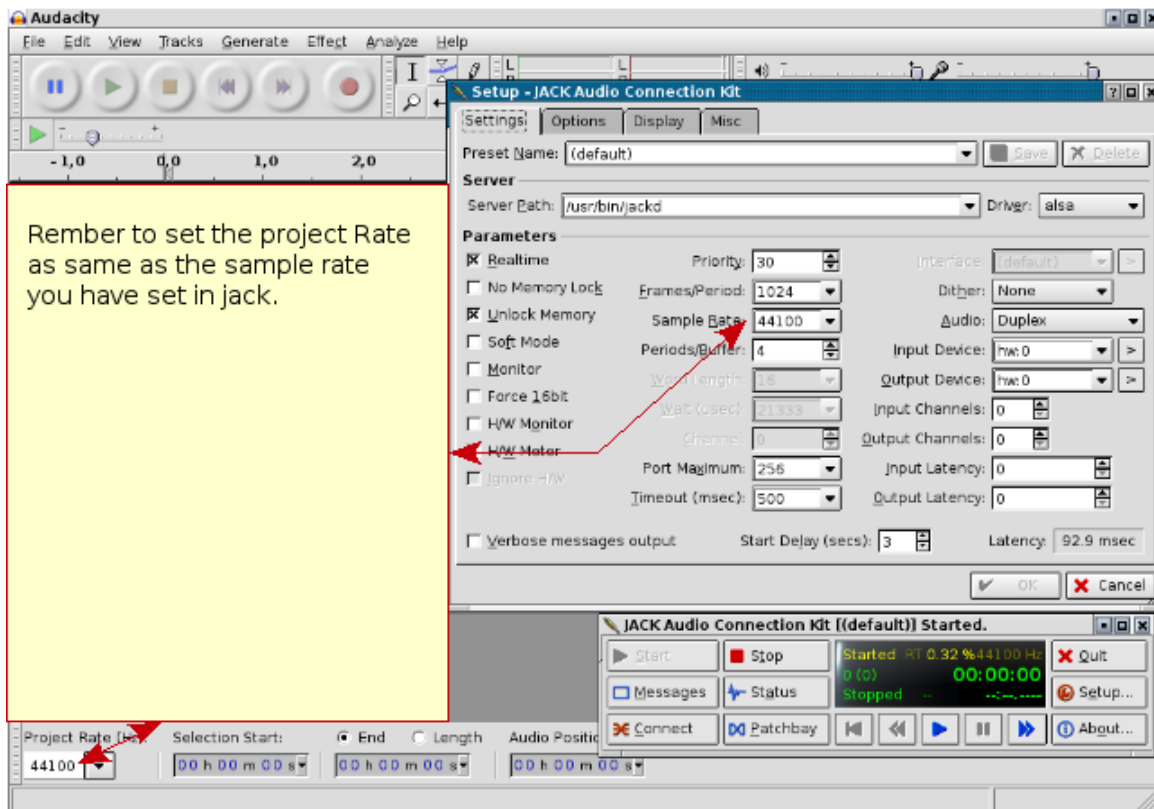
<http://wiki.debian.org/DebianEdu/Documentation/Manuals/Rosegarden/Setup>

なお、この文書の作成時点での Audacity は 1.3.3-Beta です。

Audacity で Jack を使うには、メニューから --> Edit ---> Preferences を選びます。



プロジェクトで利用するサンプリングレートは Jack のものと同じにありません。



2.1 プラグイン

もし使いたいプラグインがある場合は:

**** audio Plugins ****

swh-plugins

mcp-plugins

terminatorx

fixme: put on some audio plugin you have experience with

以上で録音の準備は整いました。

2.2 Audacity の本家プロジェクトなどについて

aptitude でインストールできますが、Audacity 自体のプロジェクトのページは<http://audacity.sourceforge.net/> です。

3 録音してみる

録音するときには、まず録音音量の設定に注意してください。高すぎるとよくありません。録音音量は高めよりも低めがよいです。



録音で音が割れないようにするためには、ノーマライズを利用して自動的に録音音量を設定します。

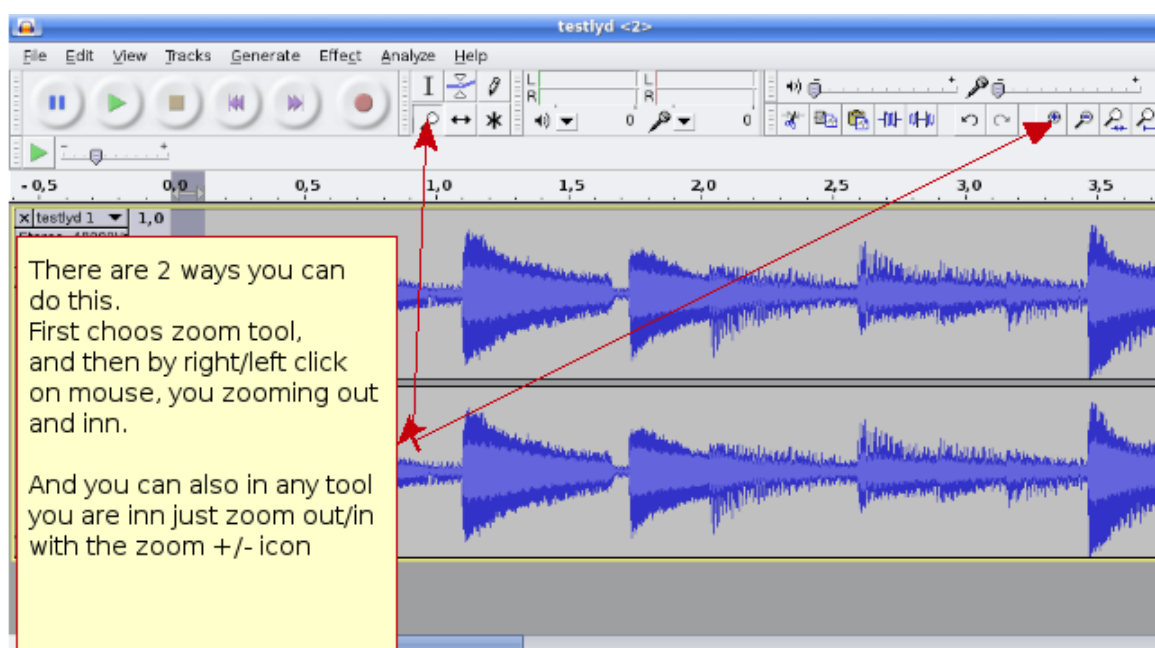


ノーマライズした後はこうなります。

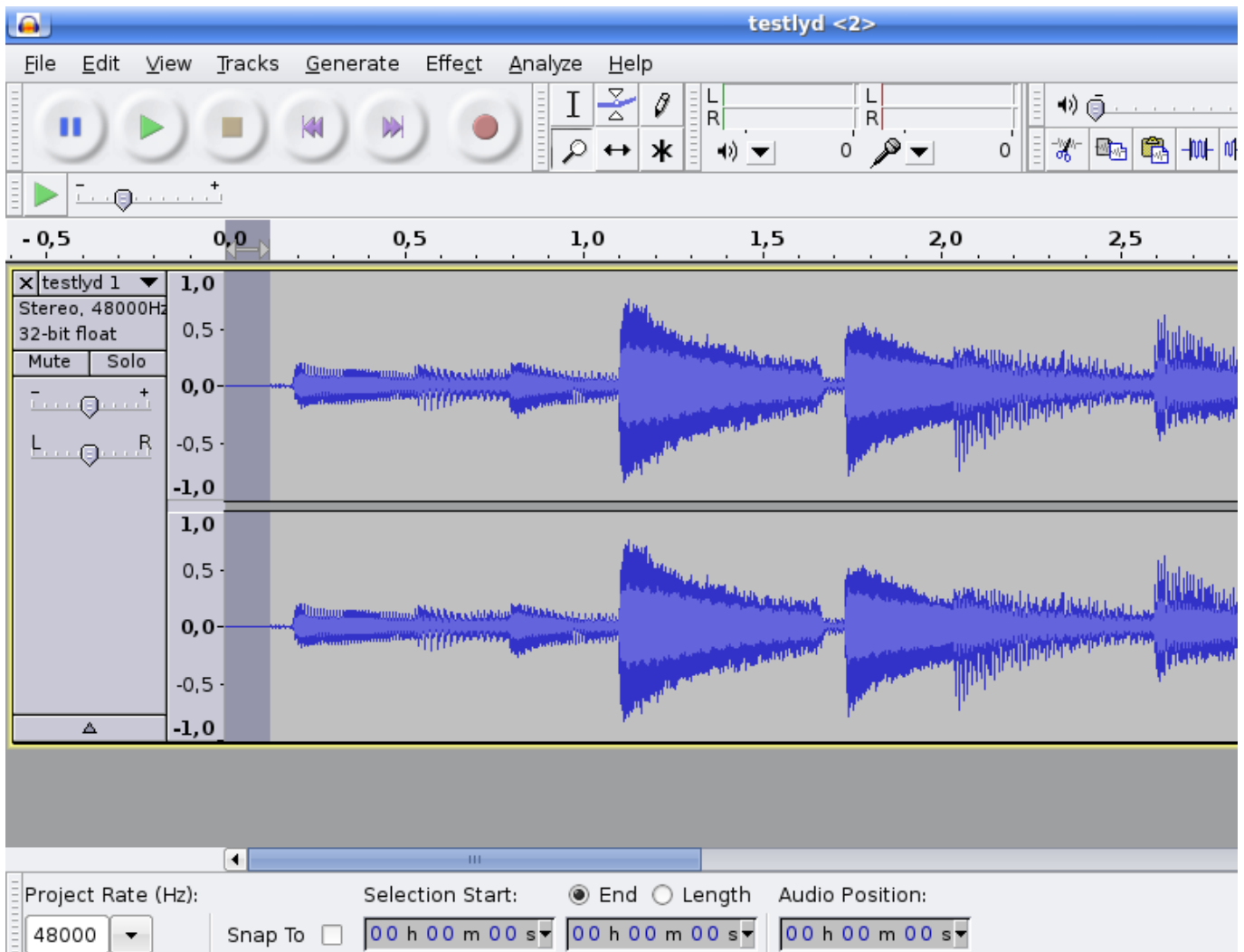


録音部位の音量が調整できました。音割れを防ぐには、低めで録音してから Audacity に後で調整させるのがよいでしょう。次はマイクの背景ヒス音などのノイズの除去をしてみましょう。まず録音トラックで除去したい「ノイズプロフィール」を設定します。

1. まずズームアウトして録音全体が見えるようにします。



2. 次にノイズ部位をマークします。マウスの左ボタンを押し続けて、ドラッグして部位を選択します。



3. 次に「ノイズ除去」を選びます。



そして「ノイズプロフィール」を作成します。



5. CTRL + A で全体を選択し、メニューからノイズ除去を再度選んで、OK を押します。

反響音などを除去したいなど、その他のエフェクトを利用するには、インストール時に推奨したプラグインたちをメニューから探してみてください。

作成した録音データの保存には WAV、AIFF、MP3、OGG、FLAC 形式が利用できます。ファイルメニューで選択してください。

4 音声のインポート

Audacity を用いれば様々な形式の音声をインポートできます。音声入力、MIDI、レコードレーベル、それに生の波形データなどからインポートできますし、MP3 ファイルも直接プロジェクトにインポートできますので、複数の曲のミックスも可能です。

試してみましょう。

まず私の十八番の "smurfesangen" を、そして次にミキシングしたいものをインポートしていきます。メニューの「File」から「Import Audio」で追加していけば、トラックが下に追加されていきます。ミキシングはかなり自由で大量にできます。



5 ツールについて

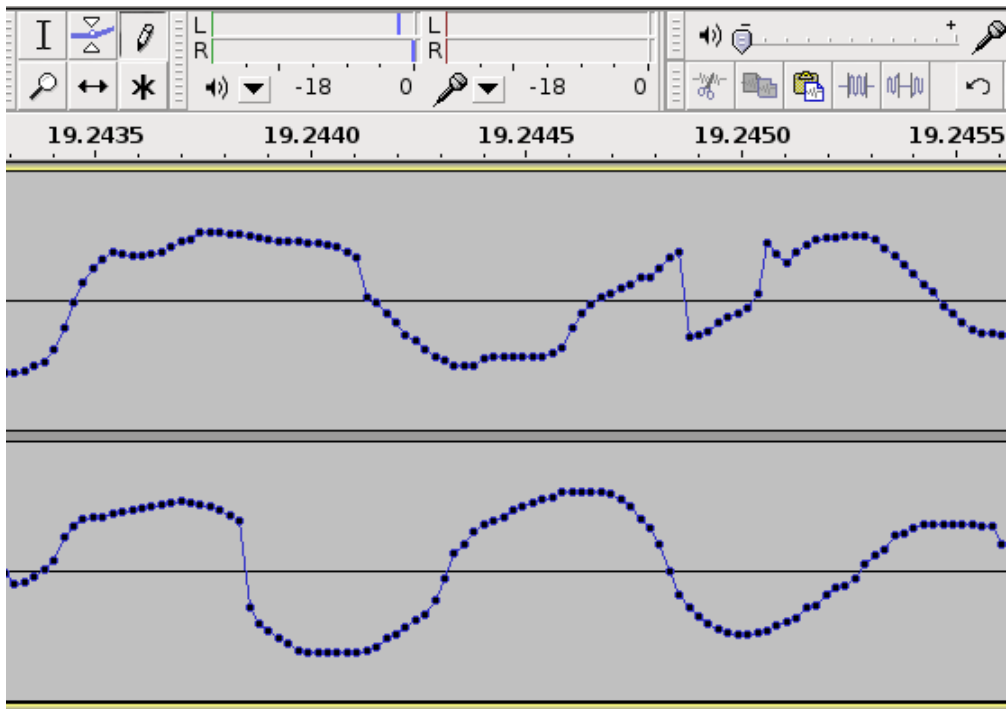


5.1 選択ツール

例えば部分的に音を分割して移動させたい場合などは、まず選択ツールで対象部位を選びます。次に「Ctrl + I」で分割します。そしてタイムシフトツールで対象部位を動かします。

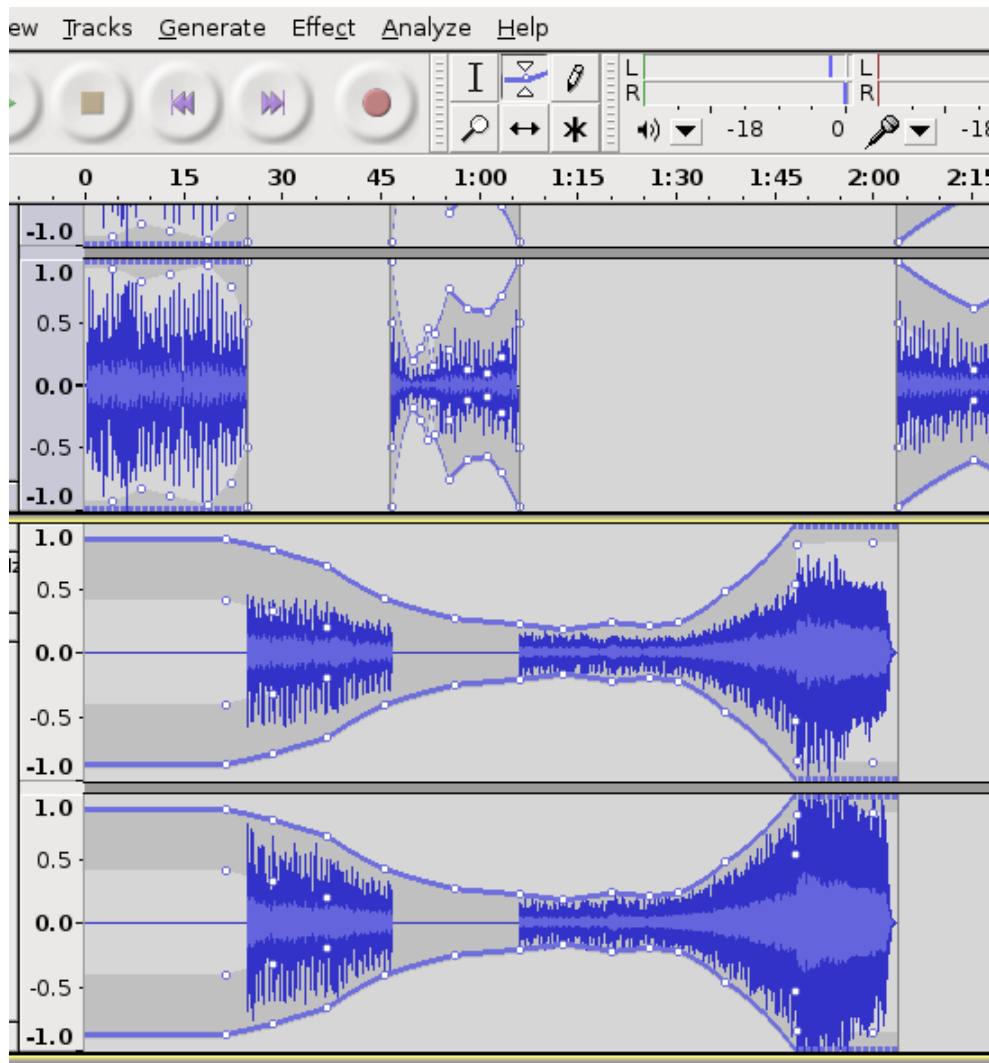
5.2 拡大ツール

拡大ツールを用いれば特定の部位の波形を編集もできます。



5.3 エンベロープツール

エンベロープツールを使えば任意の部位で音量を上げたり下げたりできます。



5.4 タイムシフトツール

特定部位の音を移動させることができます。

6 著作権と著者について

この文書は Alf Tonny Bätz (2008, 2009)、Holger Levsen (2009) に著作権があり、GPLv2 とそれ以降のライセンスで提供されています。

もし追記などをされたい場合は、あなた自身の著作であることを確認し、配布条件も同様になることを確認して、あなたのお名前を追加ください。GPLv2 とそれ以降のライセンスでリリースされます。

7 翻訳の著作権と著者

ノルウェー語 (ブールマール) 翻訳版は、Jon Nordby (2014)、Petter Reinholdtsen (2014, 2018)、Allan Nordhøy (2018) に著作権があり GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

フランス語翻訳版は、Christophe Masson (2008)、Olivier Vitrat (2010)、Cédric Boutillier (2012)、Jean-Paul Guilloneau (2012)、David Prévot (2012)、Thomas Vincent (2012)、French l10n team (2009, 2010, 2012) に著作権があり、GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

オランダ語翻訳版は Frans Spiesschaert (2014, 2018) に著作権があり、GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

スウェーデン語翻訳版は、Erik Sundin (2016)、Anders Jonsson (2018) に著作権があり、GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

中国語 (簡易体) 翻訳版は、Zhang Miao (2017)、Ma Yong (2018)、zlffcn (2019) に著作権があり、GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

ポーランド語翻訳版は Stanisław Krukowski (2017) に著作権があり、GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

チェコ語翻訳版は Jiří Kučera (2017) に著作権があり、GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

ウクライナ語翻訳版は (2018)、 (2018)、 (2018) に著作権があり、GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

ポルトガル語 (ブラジル) 翻訳版は、Thiago Casotti (2018)、Thi (2018) に著作権があり、GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

中国語 (繁体字) 版は、Louies (2019) に著作権があり、GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

日本語翻訳版は hoxp18 (2019) に著作権があり、GPLv2 以降のライセンスで提供されています。

8 この文書の翻訳について

この文書にはノルウェー語 (ブールマール)、フランス語、オランダ語の翻訳版があります。部分的な翻訳版には、ポーランド語、スウェーデン語、中国語 (簡易体) があります。[オンラインでの翻訳版](#) もご参照ください。

8.1 PO ファイルによる翻訳について

この文書の翻訳には他の多くのフリーソフトウェア同様に PO ファイルを用いています。翻訳作業のやり方については `/usr/share/doc/debian-edu-doc/README.debian-edu-audacity-manual-translations` をご覧ください。Git リポジトリ (下記参照) にも含まれています。この文書の翻訳にご助力頂ける場合は、[language specific conventions](#) もご覧ください。

翻訳成果を commit するには Salsa で `debian-edu` にご参加ください。

その後は `debian-edu-doc` のソースコードは `ssh` を用いてチェックアウトできます: `git clone git@salsa.debian.org:debian-edu-doc`

翻訳のみであれば一部分のファイルを Git から (匿名で) チェックアウトする方法もあります。バグ報告として `debian-edu-doc` パッケージに PO ファイルを添付し、[バグレポート](#) に投稿してください。詳細は [バグ報告の方法](#) をご覧ください。

`debian-edu-doc` ソースを匿名でチェックアウトするには以下のコマンドをご利用ください (`git` パッケージのインストールが必要です):

- `git clone https://salsa.debian.org/debian-edu/debian-edu-doc.git`

その後は `documentation/debian-edu-audacity/debian-edu-audacity-manual.$CC.po` (`$CC` はあなたの言語コードに置換してください)。翻訳に利用できるツールは多数あります; おすすめは `lokalize` です。

翻訳後は (権限があれば) 直接 Git に commit してもいいですし、バグレポートとして送信して頂いても大丈夫です。

リポジトリのローカルコピーを最新に更新するには `debian-edu-doc` ディレクトリで次を実行します:

- `git pull`

まずは `/usr/share/doc/debian-edu-doc/README.debian-edu-audacity-manual-translations` をご覧になって、PO ファイルの作り方 (存在していない場合) や翻訳の更新の方法をご確認ください。

このマニュアル自体はまだ開発途上なので、「FIXME」の項目は翻訳しないでください。

Salsa (Git リポジトリのホスト) に関する基本的な情報や Git 自体の情報は <https://wiki.debian.org/Salsa> でご確認ください。

Git の経験がない場合は、[Pro Git](#) をご覧ください。[recording changes to the repository](#) などの章をご確認ください。Git の GUI は `gitk` パッケージでご利用頂けます。

8.2 ウェブブラウザでのオンライン翻訳作業

オンライン翻訳支援サイトの Weblate で翻訳されている言語もあります。詳細は <https://hosted.weblate.org/projects/debian-edu-documentation/debian-edu-audacity/> をご覧ください。

どんな問題でもご報告頂ければ幸いです。

9 付録 A - GNU Public License

この GPL ライセンス条項の翻訳は不要です。

9.1 Audacity マニュアル

Copyright (C) 2008,2009 Alf Tonny Bätz < alfton@gmail.com > and others, see the [Copyright chapter](#) for the full list of copyright owners.

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

9.2 GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA. Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

9.3 TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- **a)** You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b)** You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c)** If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- **a)** Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b)** Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c)** Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS
